

## 景況の総括

～ 製造業の一部V字回復も、非製造業の悪化が回復基調にブレーキ 但し 一時期の「底」からは脱する兆しあり ～

### 【平成22年 6月期の景況】

全業種DI（良い－悪い）は、▲24.6と前回3月調査▲25.0と比較すると0.4ポイント回復したが横這いを示している。参考ではあるが前回3月調査の広島県全体の全業種DI▲25.6と比較しても僅かではあるが上向き傾向で推移している。

業種別では、製造業4業種のうち、食品が25.0（上向き：前回16.7）を示し、機械・金属製品25.0（前回▲100.0大幅回復）、合成樹脂・ゴム製品0.0（前回同）、造船・同関連▲57.1（前回▲37.5）と造船以外では回復傾向を示した。このことより製造業DIは19.0ポイント回復し、▲12.5（前回調査▲31.5）となり、回復を示した。

非製造業では、建設業▲40.0（前回調査▲50.0）、卸売業▲15.4（前回調査▲27.0）、小売業▲27.3（前回調査▲30.0）、運輸・サービス業▲37.5（前回調査▲6.2）と運輸・サービス業が大幅なマイナスを示した為、全体として非製造業DIは6.9ポイント下降し、▲28.9（前回調査▲22.0）と回復傾向にブレーキをかけた。

平成22年 6月期 景況DI  
( )内は前回調査（平成22年3月期）の割合

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種	4.9% (6.7%)	65.6% (61.7%)	29.5% (31.7%)	▲24.6 (▲25.0)
製造業	12.5% (5.3%)	62.5% (57.9%)	25.0% (36.8%)	▲12.5 (▲31.5)
非製造業	2.2% (7.3%)	66.7% (63.4%)	31.1% (29.3%)	▲28.9 (▲22.0)

### 【平成22年 7月～ 9月の先行き見通し】

全業種DI（良い－悪い）は、▲16.4と前回3月の調査による22年 4月～ 6月の先行き見通し（▲23.7）より7.3ポイント上昇し、全体としては一時の底からは抜けた結果を示した。

業種別では、製造業DIは、▲6.3（前回調査▲16.6）と10.3ポイント回復を示し、多少よくなるであろうという見方が多かったという結果を示した。

一方、非製造業は、建設業▲20.0（前回調査▲75.0）、卸売業▲15.4（前回調査▲27.3）小売業▲18.2（前回調査▲30.0）、運輸・サービス業▲25.0（前回調査▲12.5）と運輸・サービス業以外は大幅にマイナス幅を縮小した結果、全体の非製造業DIは▲20.0（前回調査▲26.8）とこちらも回復を期待する意見が多かったが、まだまだ予断を許さない結果ではある。

## 生産額・売上額の総括

～ 製造業の大幅回復傾向と

非製造業の若干回復傾向が、上昇気運を後押し ～

### 【平成22年 6月期の生産額・売上額】

全業種DI（良い－悪い）は、▲19.6と（前回調査▲32.1）より、12.5ポイント上昇し、大幅な回復傾向を示している。

参考ではあるが前回3月調査の広島県全体の全業種DI▲27.7と比較すると、尾道商工会議所管内の生産額・売上額DIはマイナス幅を縮小し広島県全体を上回る水準であった。

業種別では、製造業4業種食品0.0（前回調査0）、機械・金属製品25.0（前回調査▲50.0）、合成樹脂・ゴム製品100.0（前回調査▲100.0）、造船・同関連が▲42.9（前回調査▲50.0）と食品以外の業種で大幅なマイナス値を縮小した為、全体として製造業DIは、▲6.2（前回調査▲36.8）とかなり大幅な回復傾向を示す結果となった。

非製造業では、消費財卸売業▲28.6（前回調査▲20.0）生産財・資本財卸売業▲33.3（前回調査▲33.3）と悪化もしくは横這いの結果を示し、小売業▲18.2（前回調査▲60.0）、運輸・サービス業が▲25.0（前回調査▲12.5）と大幅回復並びに悪化傾向を示す結果、全体の非製造業DIは、▲25.0と前回調査（▲29.7）と若干回復を示した結果で、多少明るい兆しが見えた。

### 平成22年 6月期 生産額・売上額DI

（ ）内は前回調査（平成22年3月期）の割合

	増加	不変	減少	DIポイント
全業種	12.5%（16.1%）	55.4%（35.7%）	32.1%（48.2%）	▲19.6（▲32.1）
製造業	18.8%（21.1%）	56.3%（21.1%）	25.0%（57.9%）	▲6.2（▲36.8）
非製造業	10.0%（13.5%）	55.0%（43.2%）	35.0%（43.2%）	▲25.0（▲29.7）

### 【平成22年 7月～ 9月の先行き見通し】

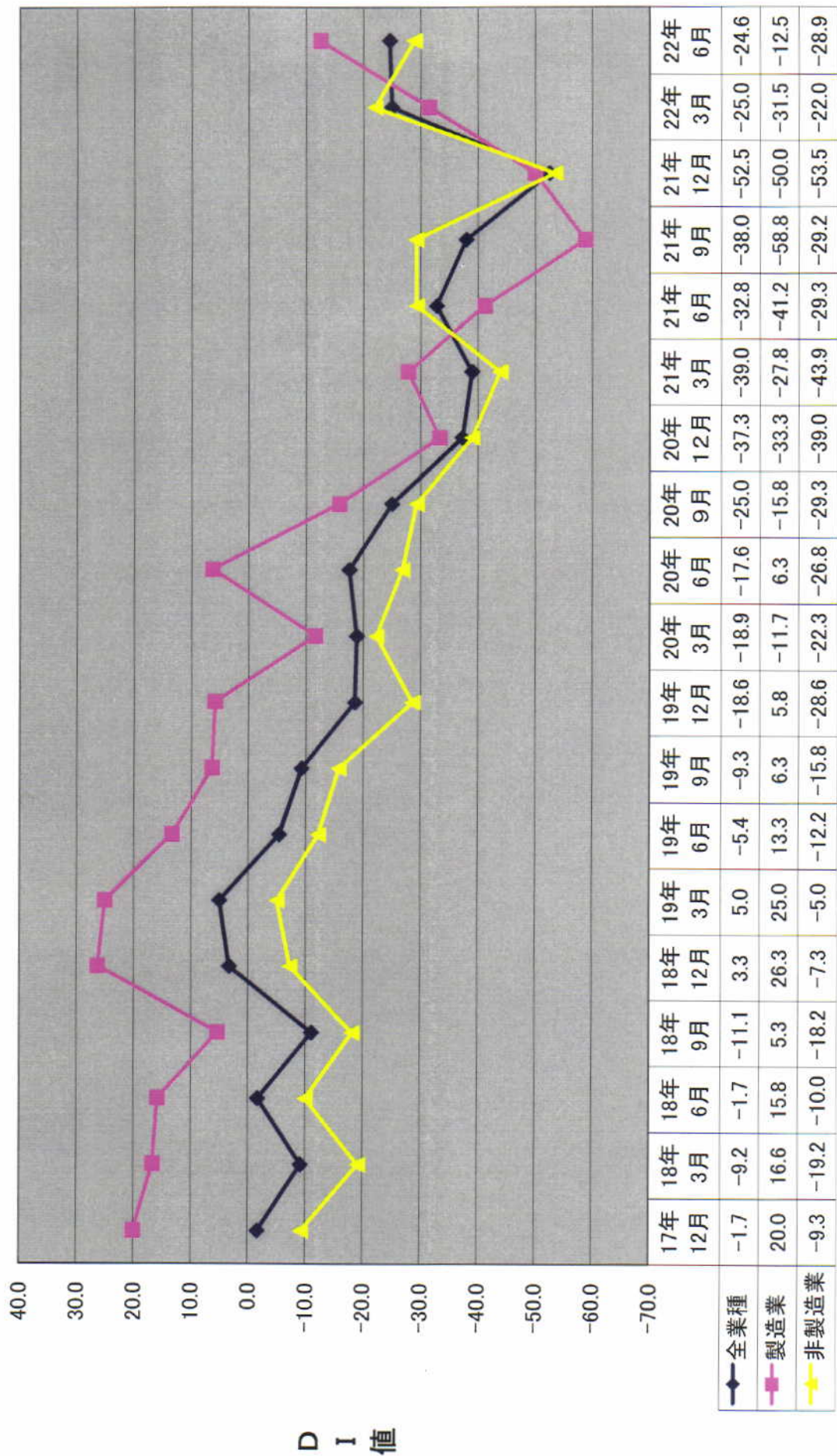
全業種DI（良い－悪い）は、▲19.7と前回9月の調査による22年4月～6月の先行き見通し（▲22.2）より2.5ポイントの回復を示した。生産額・売上額の見通しに対しては、僅かながら回復を示す結果となった。業種別では、製造業4業種においては大きく回復を示した、全体として製造業DIは▲12.5ポイント（前回調査▲27.7）となり、生産額・売上額の見通しはかなりの見方が「良くなるだろう」と結果を示めた。一方、非製造業では消費財卸売業・小売業が大幅な回復を示した以外は、残り全ての業種で大きく悪化するという結果を示した為、非製造業DIは▲22.5（前回調査▲19.4）とマイナス値を更に拡大させ、製造業DIの回復傾向とは対照的な結果となった。

## 受注額の総括

～ 製造業（回復）・非製造業（悪化）と明暗が分かれる ～

製造業の大幅回復が、非製造業の悪化傾向を吸収し全体的には回復基調であるが、依然としてきびしい状況には変化なし。

# 尾道市の景況感の推移



DI 値

# 景 況

	回収数 (対象数)	平成21年	平成22年	平成22年	回答社数構成比(%)			(3月調べ)	平成22年			回答社数構成比(%)		
		12月	3月	6月	好転	横ばい	悪化	4~6月 見通し	7~9月 見通し	好転	横ばい	悪化		
総 合	61 (80)	△ 52.5	△ 25.0	△ 24.6	4.9	65.6	29.5	△ 23.7	△ 16.4	6.6	70.5	23.0		
製 造 業	16 (22)	△ 50.0	△ 31.5	△ 12.5	12.5	62.5	25.0	△ 16.6	△ 6.3	12.5	68.8	18.8		
食品	4 (9)	0.0	16.7	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0	75.0	0.0		
機械・金属製品	4 (4)	△ 75.0	△ 100.0	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0	75.0	0.0		
合成樹脂・ゴム製品	1 (1)	△ 100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0		
造船・同関連	7 (8)	△ 57.1	△ 37.5	△ 57.1	0.0	42.9	57.1	△ 37.5	△ 42.9	0.0	57.1	42.9		
非 製 造 業	45 (58)	△ 53.5	△ 22.0	△ 28.9	2.2	66.7	31.1	△ 26.8	△ 20.0	4.4	71.1	24.4		
建設業	5 (6)	△ 75.0	△ 50.0	△ 40.0	0.0	60.0	40.0	△ 75.0	△ 20.0	0.0	80.0	20.0		
卸売業(総合)	13 (17)	△ 50.0	△ 27.0	△ 15.4	7.7	69.2	23.1	△ 27.3	△ 15.4	7.7	69.2	23.1		
消費財卸売業	7 (9)	△ 60.0	△ 40.0	△ 14.3	14.3	57.1	28.6	△ 40.0	△ 14.3	14.3	57.1	28.6		
生産財・資本財卸売業	6 (8)	△ 42.8	△ 16.6	△ 16.7	0.0	83.3	16.7	△ 16.6	△ 16.7	0.0	83.3	16.7		
小売業	11 (16)	△ 45.4	△ 30.0	△ 27.3	0.0	72.7	27.3	△ 30.0	△ 18.2	0.0	81.8	18.2		
運輸・サービス業	16 (19)	△ 56.2	△ 6.2	△ 37.5	0.0	62.5	37.5	△ 12.5	△ 25.0	6.3	62.5	31.3		

## 生産額・売上額

	平成21年	平成22年	平成22年	回答社数構成比(%)			(3月調べ)	平成22年	回答社数構成比(%)		
	12月	3月	6月	増加	不変	減少	4~6月 見通し	7~9月 見通し	増加	不変	減少
総 合	△ 54.6	△ 32.1	△ 19.6	12.5	55.4	32.1	△ 22.2	△ 19.7	8.9	62.5	28.6
製 造 業	△ 31.3	△ 36.8	△ 6.2	18.8	56.3	25.0	△ 27.7	△ 12.5	12.5	62.5	25.0
食品	75.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	△ 33.3	0.0	25.0	50.0	25.0
機械・金属製品	△ 100.0	△ 50.0	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0	75.0	0.0
合成樹脂・ゴム製品	△ 100.0	△ 100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
造船・同関連	△ 42.8	△ 50.0	△ 42.9	0.0	57.1	42.9	△ 37.5	△ 42.9	0.0	57.1	42.9
非 製 造 業	△ 64.1	△ 29.7	△ 25.0	10.0	55.0	35.0	△ 19.4	△ 22.5	7.5	62.5	30.0
卸売業(総合)	△ 33.3	△ 27.3	△ 30.8	0.0	69.2	30.8	△ 27.3	△ 30.8	0.0	69.2	30.8
消費財卸売業	△ 40.0	△ 20.0	△ 28.6	0.0	71.4	28.6	△ 40.0	△ 28.6	0.0	71.4	28.6
生産財・資本財卸売業	△ 28.5	△ 33.3	△ 33.3	0.0	66.7	33.3	△ 16.7	△ 33.3	0.0	66.7	33.3
小売業	△ 90.9	△ 60.0	△ 18.2	18.2	45.5	36.4	△ 33.3	0.0	27.3	45.5	27.3
運輸・サービス業	△ 68.8	△ 12.5	△ 25.0	12.5	50.0	37.5	△ 6.3	△ 31.3	0.0	68.8	31.3

# 受 注 額

	平成21年 12月	平成22年 3月	平成22年 6月	回答社数構成比(%)			(3月調へ) 4~6月 見通し	平成22年 7~9月 見通し	回答社数構成比(%)		
				増加	不変	減少			増加	不変	減少
総 合	△ 50.0	△ 40.9	△ 30.7	12.2	44.9	42.9	△ 16.7	△ 20.5	12.2	55.1	32.7
製 造 業	△ 43.8	△ 52.6	△ 12.5	25.0	37.5	37.5	△ 16.6	12.5	31.3	50.0	18.8
食品	50.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	△ 33.3	0.0	25.0	50.0	25.0
機械・金属製品	△ 100.0	△ 50.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
合成樹脂・ゴム製品	△ 100.0	△ 100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
造船・同関連	△ 57.1	△ 87.5	△ 42.8	14.3	28.6	57.1	△ 12.5	0.0	28.6	42.9	28.6
非 製 造 業	△ 53.3	△ 33.3	△ 39.4	6.1	48.5	45.5	△ 16.6	△ 36.4	3.0	57.6	39.4
建設業(新規受注額)	△ 50.0	△ 100.0	△ 80.0	0.0	20.0	80.0	△ 25.0	△ 80.0	0.0	20.0	80.0
(官公庁)	△ 25.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0	0.0	100.0	△ 50.0	△ 80.0	0.0	20.0	80.0
(民 間)	△ 75.0	△ 75.0	△ 40.0	0.0	60.0	40.0	△ 75.0	△ 40.0	0.0	60.0	40.0
(受注残高)	△ 50.0	△ 100.0	△ 80.0	0.0	20.0	80.0	△ 25.0	△ 60.0	0.0	40.0	60.0
卸売業(総合)	△ 27.2	△ 40.0	△ 33.3	0.0	66.7	33.3	△ 30.0	△ 25.0	0.0	75.0	25.0
消費財卸売業	△ 40.0	△ 40.0	△ 28.6	0.0	71.4	28.6	△ 40.0	△ 14.3	0.0	85.7	14.3
生産財・資本財卸売業	△ 16.7	△ 40.0	△ 40.0	0.0	60.0	40.0	△ 20.0	△ 40.0	0.0	60.0	40.0
運輸・サービス業	△ 73.3	△ 12.5	△ 31.3	12.5	43.8	43.8	△ 6.3	△ 37.5	6.3	50.0	43.8